

第2回

協働の まちづくり プロジェクト会議結果



テーマ

『映画「じんじん」でのまちづくり』について

協働のまちづくりプロジェクト会議って何？



協働のまちづくりプロジェクト会議は、町内に居住する20歳以上の委員16名で構成し、まちづくりの課題等からテーマを設け、様々な視点からご意見やご提案などを話し合い、行政運営の参考としています。



3月に開催された第2回の会議結果は次のとおりです。

□ 剣淵町は平地が多いので、レンタサイクル（自転車の貸出）をやってみてはどうか。同じ場所にロケ地マップを置くことで回ってもらうこともできる。

近年、海外からの観光客も増え、士別ハイヤーでは、中国語、英語での予約も受け付けている。

□ 今は映画離れの時代で、集客は見込めないと思う。2年後には他の映画のようにBS放送されると思うので、長いスパンで徐々に増えればいいと思う。

□ 映画の関係で絵本の館に「なぜ、絵本なのか？」と取材が増えていく。町民みんなが絵本の里を説明できるように町民の中也も広めていくことが大切だと思う。

□ 「じんじん」のロゴを自由に使えるようにしてほしい。

商工観光室長

文字を制作した、あべ弘士さん

の確認が必要。商品等にも使用できるが、商標登録もあり自由には使用できない。お酒のラベルには使用させていたのだが、あべ弘士さんに別に書いていただいた字を使用している。

□ ロゴはロイヤリティーが発生する。

※ロイヤリティー：特定の権利を利用する際に権利を持つ者に支払う対価のことで、印税や特許権使用料などの意味。

熊本県はくまモンを使用するに当たり、熊本のPR促進等につながるのであれば使用していいとしている。

町長

剣淵町にロゴ使用の権限があればいいが、申請で使用できるように研究していく。

□ 映画「じんじん」のグッズ作成

については、映画を見た人は絵本に出てくるイルカや絵本を買いたくなると思う。絵本の里らしい取り組みとして、観光客に白い絵本を渡してロケ地を回ると自分で描いたオリジナル絵本が完成するグッズや絵の他にも

スタンプや写真を入れられるような物を作成してみてもどうか。絵本につなげて感動できるような物を作る。

ホームページの方も、ロケ地の紹介、イベント情報等を掲載し、案内できるようにすれば集客もアップすると思う。

□ 映画が全国各地で上映されれば来町者が多くなると思う。

剣淵町を訪れる方のために、初めて対応する方の第一印象は大事で、それには、接客のノウハウが大切なのと、親切な心遣いをお客さんに対して実践できるように心がけていただきたい。

□ コミで剣淵の良さを広げていただけようなりピーターとなるように、いい印象を持ったまま帰っていただけよう対応が必要だと思う。

町長

絵本の里の町民らしく気持ちを込めて対応し、着飾らなくていいと思う。

□ 生徒に映画を見せていただいたが、生徒の反応が良く、映画に出ていた絵本がほしいと言っ

ていた。グッズはちよつと高く
なると買わないので、安く多く
買えるような物を考えていけれ
ばと思う。

レンタサイクルは富良野市でも
行っており人気がある。また、
ロケ地マップでの観光地巡りは、
観光客の楽しみの一つでもあり、
映画「天国の本屋」ではサロベ
ツ原野がロケ地に出ていること
もあってファンにとつてはその
場所を探すことが楽しみとなっ
ている。

美瑛町は、さりげなく丘に名前
を付けている。剣淵町も絵本の
里なので「アリスのキャベツ畑」
とかさりげなく名前を付けては
どうか。

高校では、お菓子のマフィンを
作っていますが、「じんじんの」
ロゴを使用できればいいと思っ
ている。

□若者は結構動画サイトを見てい
るので、動画で若者を引き付け
たり、映画のロケ地のPRをぶ
つちーなを使って動画を作るこ
とで、全国的に「じんじん」が
広がっていけば、いろんな映画
やドラマで剣淵の風景が使われ

るようになると思う。

□どんなに良い映画でも、集客が
少なければ意味がない。
多くの人に見てもらうための努
力が大事。グッズを作っても、
見た方が少なければグッズは売
れないと思う。

町長

各地域で実行委員会を作ってい
ただいている状況。上映に向け
て、読売新聞からも取材を受け、
全国版に広告が出る。

いろいろなPR手段は行ってい
る。剣淵町民自らが情報発信で
きるようにハガキを作成してお
り、町民みんなで協力してやっ
ていければと思う。

□今年の上映の年でもあるので、
観光客はある程度来る。2、3
年後へ向けての活動が大事。
ロケが始まった日を「じんじん
の日」と定めて、大地さんと付
き合っていけるようにしたらいい
と思う。

アルパカ牧場が出来た時から、
台湾、中国からの観光客が増え
ているので、外国人の対応もで
きるように商店街にも挨拶のマ

ニユアルを配ることも必要。駅
等にも外国語での案内表示があ
ると親切だと思う。

□アルパカ牧場の場所や観光案内
所(まちの駅)の場所が分かり
づらいので、駅前に案内板があ
ればいいと思う。近年、外国か
らの観光客が増えており、台湾、
香港からの観光客が多く、町の
中では外国からの観光客の対応
ができるのが心配。
レンタサイクルは乗り捨てでき
る場所があれば利用しやすいと
思う。道の駅、レークサイド等。

□この映画は見てもらわないと、
口で言っても伝わらない。そし
て、みんなに伝えていかないと
いけない。自治会長に頼むなど
してとにかく券を売らなくては
いけないと思う。待っていても
来ない。
どさんこワイドの1分間スピー
チでぶつちーなどPRをしては
どうか。

剣淵に行ってみたいという方の
ために、レークサイド桜岡、ア
ルパカ牧場、ロケ地弁当をセッ
トにしたPR方法もある。

□パックになったツアーを企画す
る。映画の撮影が6月に撮った
ものなので、同じ時期で同じ場
所を回るモニターツアーの実施。

□映画で星空を眺めるシーンがあ
るが、剣淵町に泊まった人にも
星を見られる場所に連れていけ
るような企画をしてみてもいい。

商工観光室長

緊急雇用でレンタサイクル、ぶ
つちーなロケ地PR、宣伝グッ
ズを考えている。
モニターツアーも考えてみたい。
絵本も上映に合わせて制作して
いる。4月中にできる予定。

副町長

全国の上映日程をお知らせする
ようにしたい。そして、知人・
友人にPRしていただけるよう
にハガキを5,000枚用意し
ているので、ぜひPRして頂き
たい。あと、まちの総合案内所
の設置も検討したい。